

災害・オウム対策調査特別委員会 報告資料

令和6年1月25日

報告事項件名	頁
1 アレフ（オウム真理教）対策について	2
2 東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校の 開校に伴う避難所再編成について	4
3 新たな無線機器の医療機関向け試験導入の効果検証結果について	6
4 「防災無線テレホン案内」 無料化に伴うマグネットシートの制作について	7
5 令和5年度足立区防災会議の結果について	9
6 【追加】令和6年能登半島地震に係る区の対応について	10

(危機管理部)

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和6年1月25日

件名	アレフ（オウム真理教）対策について
所管部課名	危機管理部危機管理課
内容	<p>アレフ（オウム真理教）対策について以下のとおり報告する。</p> <p>1 反社会的団体の規制に関する条例第5条に基づく報告書の請求について（令和6年1月報告請求関係）</p> <p>「足立区反社会的団体の規制に関する条例」に基づき、アレフに対し令和6年1月1日現在の報告書を請求した。</p> <p>(1) 送付日 令和5年12月21日（木）</p> <p>(2) 報告基準日 令和6年1月1日（月）</p> <p>(3) 報告期限 令和6年1月30日（火）</p> <p>(4) 根拠条例 足立区反社会的団体の規制に関する条例 足立区反社会的団体の規制に関する条例施行規則</p> <p>2 反社会的団体の規制に関する条例に基づく【第3次】過料処分取消請求事件について</p> <p>(1) 第5回口頭弁論 ア 日時 令和5年12月25日（月）午前11時30分 イ 場所 東京地方裁判所 ウ 内容 原告及び被告（足立区）双方からの陳述 今回で双方の陳述が終了し結審した エ 傍聴 住民協議会関係者が30名傍聴</p> <p>(2) 第一審判決言渡し（予定） ア 日時 令和6年4月25日（木）午後1時15分 イ 場所 東京地方裁判所</p> <p>3 観察処分の期間更新の決定について</p> <p>公安審査委員会は、令和6年1月12日、オウム真理教後継団体に対する団体規制法に基づく観察処分の期間の更新を決定した。</p> <p>(1) 対象団体 ア アレフ イ ひかりの輪 ウ 山田らの集団</p> <p>(2) 期間 3年間（令和6年2月1日から令和9年1月31日まで）</p> <p>※ 観察処分の更新は、平成15年、18年、21年、24年、27年、</p>

- 30年、令和3年に続き8回目
- (3) 更新決定により引き続き公安調査庁が執行可能な措置
 - ア 対象団体から報告書の徴取
 - イ 対象団体の施設に対する立入検査
 - ウ 関係地方公共団体の長からの請求に応じた調査結果の提供
 - (4) 観察処分を更新を求める取組み結果
 - ア 署名活動
 - (ア) 署名収受件数
482筆、1,470,922名
 - (イ) 公安調査庁への署名提出日
令和5年10月13日
 - イ 法務大臣・公安調査庁長官・公安審査委員会委員長への要請行動
 - (ア) 要請日
令和5年10月13日
 - (イ) 主な内容
オウム真理教対策関係市区町連絡会から要請書の提出
(会長 足立区長)
足立区長から観察処分更新を求める要請書の提出
足立区議会から観察処分更新を求める意見書の提出

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

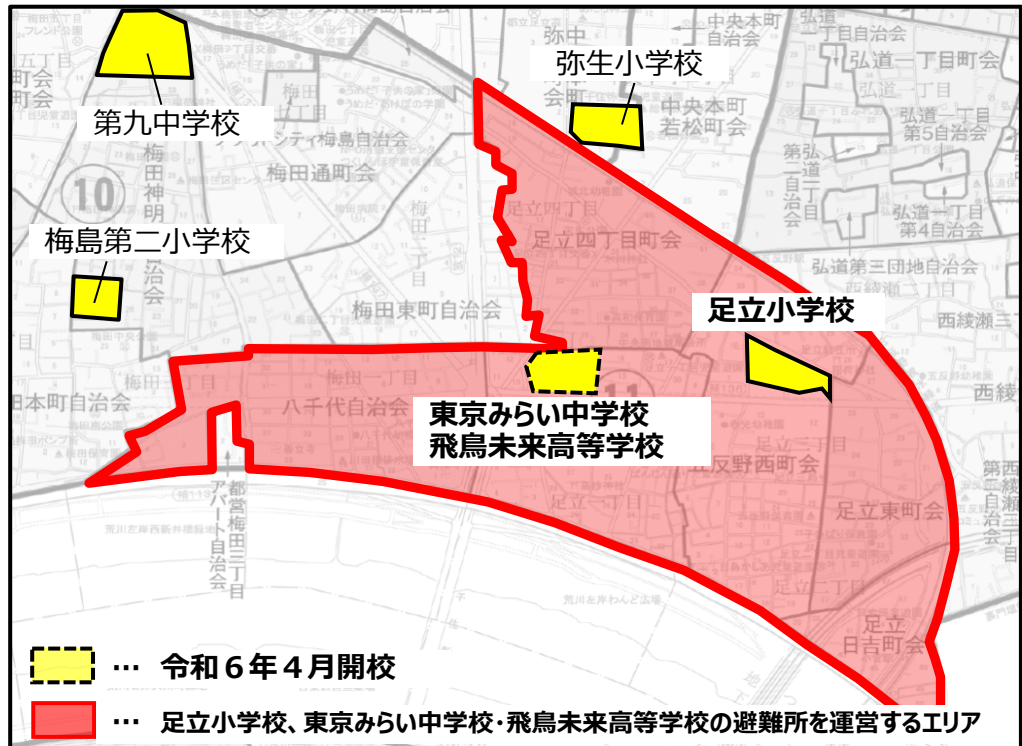
令和6年1月25日

件名	東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校の開校に伴う避難所再編成について																															
所管部課名	危機管理部 総合防災対策室 災害対策課、調整担当課																															
内容	<p>令和6年4月に旧千寿第五小学校跡地に、東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校が開校する。これに伴い、次のとおり避難所を再編成するので報告する。</p> <p>1 東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校の避難所運営会議</p> <p>現在、足立小学校の避難所を運営している各町会・自治会が、以下のとおり令和6年4月から東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校の避難所を一体として運営し、区分けは行わない。</p> <p>※ 平成24年度まで、旧五反野小学校（現足立小学校）と旧千寿第五小学校の避難所運営エリアは区分けされていた。</p> <table border="1" data-bbox="411 936 1442 1415"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">町会・自治会</th> <th colspan="2">運営する避難所</th> </tr> <tr> <th>令和6年3月まで</th> <th>令和6年4月から</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>足立高砂町会</td> <td rowspan="6">「足立小学校」</td> <td rowspan="6">「足立小学校」 および 「東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校」</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>足立四丁目町会</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>五反野西町会</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>足立日吉町会</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>足立東町会</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>八千代自治会</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校の避難所機能</p> <p>エリア内の避難者想定人数および受入可能人数は次のとおりとなる。</p> <table border="1" data-bbox="411 1568 1442 1854"> <tr> <td rowspan="2">震災時エリア内 避難者想定人数 (※1)</td> <td colspan="3">令和6年4月～ 受入可能人数 (※2)</td> </tr> <tr> <td>足立小</td> <td>東京みらい中 飛鳥未来高</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>4,609人</td> <td>3,630人</td> <td>998人</td> <td>4,628人</td> </tr> </table> <p>(※1) 都の被害想定に基づき避難者割合を算出し、エリア内の総人口に乗じて算出</p> <p>(※2) 各学校の体育館・教室等の面積を1人当たり1.65㎡で換算</p>	No.	町会・自治会	運営する避難所		令和6年3月まで	令和6年4月から	1	足立高砂町会	「足立小学校」	「足立小学校」 および 「東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校」	2	足立四丁目町会	3	五反野西町会	4	足立日吉町会	5	足立東町会	6	八千代自治会	震災時エリア内 避難者想定人数 (※1)	令和6年4月～ 受入可能人数 (※2)			足立小	東京みらい中 飛鳥未来高	計	4,609人	3,630人	998人	4,628人
No.	町会・自治会			運営する避難所																												
		令和6年3月まで	令和6年4月から																													
1	足立高砂町会	「足立小学校」	「足立小学校」 および 「東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校」																													
2	足立四丁目町会																															
3	五反野西町会																															
4	足立日吉町会																															
5	足立東町会																															
6	八千代自治会																															
震災時エリア内 避難者想定人数 (※1)	令和6年4月～ 受入可能人数 (※2)																															
	足立小	東京みらい中 飛鳥未来高	計																													
4,609人	3,630人	998人	4,628人																													

3 東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校の主な水害対策

- ① 荒川はん濫時でも3階以上は浸水しない高さに設計（7階建て）
- ② 体育館は、浸水しない7階に配置

4 足立小学校周辺の避難所マップ



5 今後のスケジュール

日程	内容
令和6年3月	<ol style="list-style-type: none">① あだち広報3月10日号に掲載② チラシを作成し避難所エリア内（約9,000世帯）に配付して周知を図る
4月以降	<ol style="list-style-type: none">① 東京みらい中学校・飛鳥未来高等学校避難所運営会議と区派遣職員との現地確認及び顔合わせ、避難所運営訓練を実施

6 避難先について

災害時、火災や建物倒壊などにより、避難者の居住地から避難所までの経路に危険が生じる場合等があるため、どこの避難所にも避難できるような避難者の避難先は限定していない。

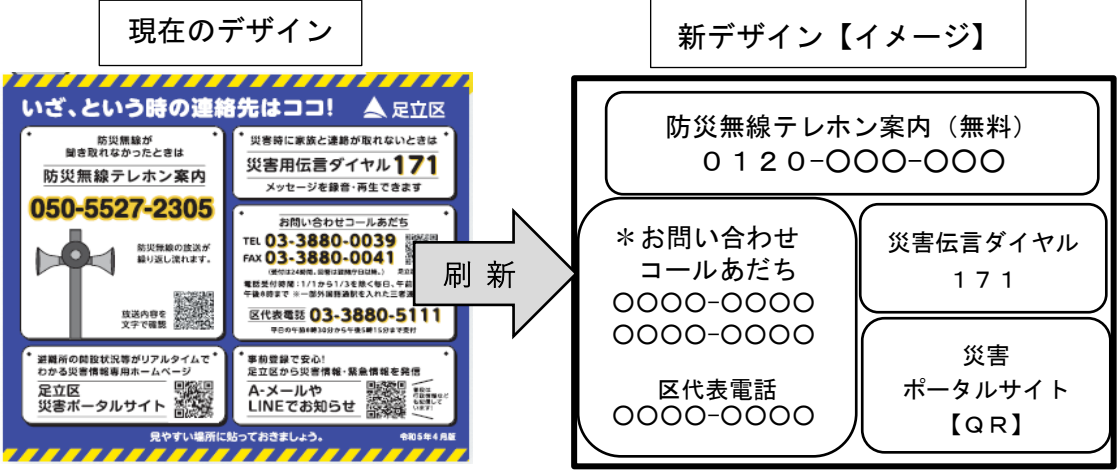
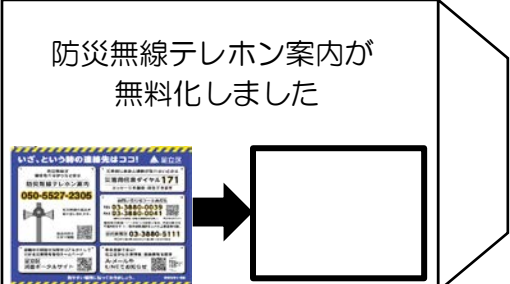
災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和6年1月25日

件名	新たな無線機器の医療機関向け試験導入の効果検証結果について																	
所管部課名	危機管理部 総合防災対策室 災害対策課																	
内容	<p>1 目的及び経緯 足立区医師会より、災害時無線機が不安定であると指摘を受け、通信性向上に向け、一部医療機関にて新機種の効果検証試験を行った。</p> <p>2 対象機器及び対象医療機関 (1) 導入 MCAアドバンス(MCA無線とIP無線の両機能無線機) 機能 個別通話、グループ通話、メール機能、チャット機能 (2) 導入医療機関 ① いずみ記念病院 ② 愛里病院 ③ 苑田第一病院 ④ 博慈会記念総合病院 ⑤ 西新井病院</p> <p>3 効果検証結果まとめ (1) 試験概要</p> <table border="1" data-bbox="432 965 1426 1238"> <tr> <td>操作説明 10月2～19日</td> <td>各医療機関に災害対策課が出向き直接操作説明</td> </tr> <tr> <td>通信試験 10月23～25日</td> <td>各医療機関と災害対策課で直接的な通信試験</td> </tr> <tr> <td>通信訓練 11月12日</td> <td>総合防災訓練にて各医療機関が相互間で通信訓練</td> </tr> </table> <p>(2) 医療機関試験導入効果検証結果</p> <table border="1" data-bbox="432 1283 1426 1556"> <tr> <td>品質</td> <td>【高評価】音質と通信の安定性が高品質であると評価を得た。</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>【高評価】スマートフォンと類似した操作であること、現行無線機器との比較から操作性は高いと評価を得た。</td> </tr> <tr> <td>機能</td> <td>【高評価】現行無線機器に比べて画像送信やチャット機能などを有することから有効な機能性であると評価を得た。</td> </tr> </table> <p>(3) 専門機関(※)評価結果</p> <table border="1" data-bbox="432 1601 1426 1736"> <tr> <td>【高評価】現行機種やIP無線など他の選択肢となる無線通信設備と、機能、コスト、特徴や拡張性等について客観的な比較検討を行った結果、MCAアドバンスの優位性を認めた。</td> </tr> </table> <p>※ 専門機関：一般財団法人AVCC（防災情報コンサルティング業務や防災行政無線システム設計等を行う専門事業者）</p> <p>4 今後のスケジュール</p> <table border="1" data-bbox="424 1910 1434 2094"> <tr> <td>令和6年4月～</td> <td>① 導入開始予定(60台) ② 危機管理部、衛生部、医療機関等に導入 ③ リース金額約1,200万円</td> </tr> <tr> <td>令和7年～9年</td> <td>① 避難所等に順次導入予定</td> </tr> </table>	操作説明 10月2～19日	各医療機関に災害対策課が出向き直接操作説明	通信試験 10月23～25日	各医療機関と災害対策課で直接的な通信試験	通信訓練 11月12日	総合防災訓練にて各医療機関が相互間で通信訓練	品質	【高評価】音質と通信の安定性が高品質であると評価を得た。	操作	【高評価】スマートフォンと類似した操作であること、現行無線機器との比較から操作性は高いと評価を得た。	機能	【高評価】現行無線機器に比べて画像送信やチャット機能などを有することから有効な機能性であると評価を得た。	【高評価】現行機種やIP無線など他の選択肢となる無線通信設備と、機能、コスト、特徴や拡張性等について客観的な比較検討を行った結果、MCAアドバンスの優位性を認めた。	令和6年4月～	① 導入開始予定(60台) ② 危機管理部、衛生部、医療機関等に導入 ③ リース金額約1,200万円	令和7年～9年	① 避難所等に順次導入予定
操作説明 10月2～19日	各医療機関に災害対策課が出向き直接操作説明																	
通信試験 10月23～25日	各医療機関と災害対策課で直接的な通信試験																	
通信訓練 11月12日	総合防災訓練にて各医療機関が相互間で通信訓練																	
品質	【高評価】音質と通信の安定性が高品質であると評価を得た。																	
操作	【高評価】スマートフォンと類似した操作であること、現行無線機器との比較から操作性は高いと評価を得た。																	
機能	【高評価】現行無線機器に比べて画像送信やチャット機能などを有することから有効な機能性であると評価を得た。																	
【高評価】現行機種やIP無線など他の選択肢となる無線通信設備と、機能、コスト、特徴や拡張性等について客観的な比較検討を行った結果、MCAアドバンスの優位性を認めた。																		
令和6年4月～	① 導入開始予定(60台) ② 危機管理部、衛生部、医療機関等に導入 ③ リース金額約1,200万円																	
令和7年～9年	① 避難所等に順次導入予定																	

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和6年1月25日

件名	「防災無線テレホン案内」無料化に伴うマグネットシートの制作について
所管部課名	危機管理部 総合防災対策室 災害対策課
内容	<p>災害時の情報収集手段を記載した「マグネットシート」について、「防災無線テレホン案内」の無料化・番号変更に伴い、新たにシートを40万枚製作し、全戸配付を行う。</p> <p>1 制作の方針</p> <p>(1) 現在のデザインから、記載内容とデザインを刷新する。</p> <p>(2) 防災無線テレホン案内の無料化・番号変更が、一目で分かる配置にする。</p> <p>(3) 一度の登録で完了するツール（防災アプリ、LINE、A-メール等）は、配付用封筒に記載して、登録を案内する。</p> <p>2 新デザインのイメージ</p> <p>(1) 現シートから特に区民の方に知っていただきたい情報に絞り記載する。</p> <p>(2) 変更箇所を示した封筒を制作し、シートを封入して全戸配付する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">現在のデザイン</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">新デザイン【イメージ】</div> </div>  <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">刷新</p> <p>* お問い合わせコールあだち 区の制度や手続き、イベント、施設案内等の質問にオペレーターが回答するもの</p> <p>3 配付用封筒のイメージ</p> <p>(1) 表面 防災無線テレホン案内の無料化（番号変更）を記載</p> <p>(2) 裏面 災害前に登録してほしい防災アプリやA-メール等の案内を記載</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">表面（イメージ）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">裏面（イメージ）</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">防災無線テレホン案内が無料化しました</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">災害に備え、事前に登録しましょう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A-メール ----- ■</p> <p>LINE ----- ■</p> <p>防災アプリ ----- ■</p> </div> </div> </div>

4 全戸配付について（令和6年度）

- （1）令和6年5月末（出水期）までに、全戸配付を完了させる。
- （2）配付時期に合わせ、あだち広報にて周知する。

5 マグネットシートの制作費用について

- （1）当区が保有する株式会社ジェイコム東京の株（3,307株）について、令和5年度中に約5,200万円の株式配当金を受領している。
- （2）マグネットシート製作費910万8千円は、当配当金から財源充当する。

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和6年1月25日

件名	令和5年度足立区防災会議の結果について
所管部課名	危機管理部 総合防災対策室 災害対策課、調整担当課
内容	<p>令和5年度足立区防災会議（以下「防災会議」という。）の結果について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 日時 令和5年12月19日（火） 午後2時～3時</p> <p>2 場所 足立区役所 中央館2階 庁舎ホール</p> <p>3 出席者 (1) 足立区防災会議委員 65名中、54名出席（うち7名代理出席） (2) 足立区防災会議専門委員 1名出席</p> <p>4 会議内容 (1) 会長挨拶（区長） (2) 基調講演（中林一樹足立区防災会議専門委員） (3) 議事 ア 「足立区地域防災計画」修正方針（案）について イ 災害拠点施設再構築の方向性（案）について ウ 「地区防災計画」（案）について</p> <p>5 議事の承認について 全ての議事について、承認を得た。</p>

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和6年1月25日

件名	【追加】令和6年能登半島地震に係る区の対応について																		
所管部課名	危機管理部 総合防災対策室 災害対策課、地域のちから推進部 地域調整課 政策経営部 協働・協創推進課、衛生部 衛生管理課																		
内容	<p>令和6年1月1日（月）に発生した令和6年能登半島地震に係る区の対応について以下のとおり報告する。</p> <p>1 災害義援金の受付</p> <p>1月5日（金）より日本赤十字社の災害義援金の受付を本庁舎および各区民事務所で開始した。</p> <p>2 物資支援</p> <p>(1) 石川県</p> <p>1月5日（金）に石川県に電話およびメールで物資支援の申し出を行った。今後、石川県から要請があった際には物資支援を実施する。</p> <p>(2) 石川県七尾市</p> <p>1月8日（月）に石川県七尾市のホームページに物資支援を求める内容が掲載されているのを確認したため、トラックと運転手を東京都トラック協会足立支部にお手配いただき、2度の物資支援を実施した。輸送に要した経費については、協定に基づき、後日支払いを行う。</p> <p>ア 第一陣 1月9日（火）～10日（水）</p> <table border="1" data-bbox="443 1288 1268 1545"> <thead> <tr> <th>物資</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルファ化米</td> <td>96箱（4,800食）</td> </tr> <tr> <td>クラッカー</td> <td>180箱（12,600食）</td> </tr> <tr> <td>バランス栄養食品</td> <td>77箱（6,160食）</td> </tr> <tr> <td>ブルーシート</td> <td>900枚（1枚3.6m×5.4m）</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 第二陣 1月11日（木）～12日（金）</p> <table border="1" data-bbox="443 1594 1268 1803"> <thead> <tr> <th>物資</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラッカー</td> <td>170箱（11,900食）</td> </tr> <tr> <td>リゾット</td> <td>249箱（9,960食）</td> </tr> <tr> <td>ブルーシート</td> <td>900枚（1枚3.6m×5.4m）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 支援した物資の内容については、七尾市のニーズを確認したうえで決定した。</p> <p>※ 七尾市には一定程度の物資が届いていることが確認できたため、今後は七尾市から要請があった時に物資支援を行う。</p>	物資	数量	アルファ化米	96箱（4,800食）	クラッカー	180箱（12,600食）	バランス栄養食品	77箱（6,160食）	ブルーシート	900枚（1枚3.6m×5.4m）	物資	数量	クラッカー	170箱（11,900食）	リゾット	249箱（9,960食）	ブルーシート	900枚（1枚3.6m×5.4m）
物資	数量																		
アルファ化米	96箱（4,800食）																		
クラッカー	180箱（12,600食）																		
バランス栄養食品	77箱（6,160食）																		
ブルーシート	900枚（1枚3.6m×5.4m）																		
物資	数量																		
クラッカー	170箱（11,900食）																		
リゾット	249箱（9,960食）																		
ブルーシート	900枚（1枚3.6m×5.4m）																		

3 ふるさと納税の代理寄附金受付

石川県七尾市および輪島市よりふるさと納税の災害支援金受領の協力要請があったため、区職員が代理で受け付け、これに係る事務を代行する。

(1) 募集期間

1月15日(月)～3月31日(日)

(2) 募集サイト

ふるさとチョイス

(3) 代理寄附金受付について被災した自治体に代わって足立区が寄附を募集し、寄附金受領証明書の発行などの事務を区が行うことで、被災自治体の業務を減らし、早期の復興を支援する。

(4) その他

- ① クレジットカード決済のみ寄附を受付
- ② 寄附額は2,000円以上から
- ③ 災害支援のため返礼品はない
- ④ 足立区内・区外在住問わず

4 その他の支援

(1) DMAT(災害急性期医療チーム)の派遣

石川県からの要請に基づき、都が18チームのDMAT(災害急性期医療チーム)を派遣している。1月13日から5日間程度、当区から東京女子医科大学附属足立医療センター、苑田第一病院の2チームが派遣された。今後の派遣については、都及び区内医療機関との調整を行っている。

(2) 保健師の派遣

石川県からの要請に基づき、都が1月10日から保健師を金沢市の避難施設に派遣している。以降、5泊6日のローテーションで都と各区市の保健師を順番に派遣しており、区も都の指示に従い派遣する予定である。

5 今後の対応

被災地の状況が一定程度落ち着いたのち、現地視察および被災自治体への聞き取り調査等を行い、その結果を現在修正中の足立区地域防災計画に反映させていく。